

2024年 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス三郷第2教室

対象人数（保護者）17人 回答者数 13人 回収 76.5%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	教室からのコメント
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	1				・お子様の安全を考慮し道具などの保管場所を確保しながらも、十分に活動できるスペースを設けております。また、危険箇所については、職員会議等で共有し迅速に対応しております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2		1		・県の指針に基づく人員配置基準を満たしておりますが、今後より充実したサポートができるように人員を増やすとともに職員のスキルアップを図っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1				・クッションフロアを使用し、ロッカー等も死角にならないように配置しております。また、掲示物等は最小限で留め、お子様が集中して運動に取り組めるように設計しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1				・お子様ご利用後は教室の床や教具、使ったおもちゃなどのアルコール消毒を毎日欠かさず行っております。今後も清潔で心地よい環境づくりに努めて参ります。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13					・お子様や保護者の方のニーズに沿ってご家族と相談しながら適切な支援をするよう努めております。
	6 事業所がホームページ等で公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12			1		・「柳沢運動プログラム」を運動メニュー作りの基本としておりますが、お子様のニーズに合わせて柔軟にプログラムを変更しております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1				・児童発達支援管理責任者を中心に会議の機会を設け、個々に応じた目標とプログラムを立てております。細かなご要望などございましたらいつでもご相談ください。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	3		2	・ガイドラインがわからないので、わからないを選択します。具体的な設定ははされていると思います。	・個別支援計画作成の際の面談のお時間にご説明させていただいております。ご不明点がございましたらお気軽にご連絡お願いいたします。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1		1		・面談でお話しさせていただいた目標と合致した支援をするよう努めております。細かなご要望などございましたらいつでもご相談ください。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1				・常に新しい運動プログラムの立案に動んでおります。お子様が笑顔で運動できるよう今後も研鑽を重ねていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	1	4	・夏に文化会館や児童館での体験学習をありがとうございました。	・今後も文化会館や児童館などの地域施設も活用しながらたくさんの体験ができるよう努めて参ります。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1				・契約時に単位表と合わせ説明させていただいておりますが、ご不明点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					・お子様のご状況に応じた計画立て、面談の際に支援方法を説明させていただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	4	1	5		・ご家族も参加できるイベントのご提供はさせていただいておりますが、研修会や情報提供は十分になされていない現状がございます。今後、保護者の方のニーズを丁寧にヒヤリングした上で準備を進めて参ります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	2				・引き続き送迎時などに当日の支援内容やお子様のご状況についてお話しさせていただきます。また、支援記録などの充実を図り、必要に応じてお電話などでも情報共有の場を設けていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2				・送迎の際に可能な限りお手伝いをさせていただいております。また、面談やお電話、研修会などの場を設けて一層充実させていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	2			・送迎時に良かった行動、課題を伝えて下さり助かっています。ありがとうございます。	・お子様一人一人の特性やご状況、その時の気持ちに合わせて適切にご支援させていただければと思います。課題等もご家庭と共有し連携してお子様に関わりたくと考えております。今後もお子様へ寄り添った支援の実現に尽力いたします。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	2	4		・ご家族も参加できるイベントのご提供はさせていただいておりますが、交流の場の提供は不十分であると感じております。今後、保護者の方のニーズを丁寧にヒヤリングした上で準備を進めて参ります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	3		1		・何かありましたら些細なことでもお申しつけください。真摯に対応させていただきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1				・LINE及び日々の支援記録など情報を伝達させていただくと共に、お子様のご状況を全員で把握し適切な支援ができるよう努めております。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1				・毎日の支援記録で活動の様子をお伝えするのはもちろんのこと、今年度開設したInstagramでも活動内容がわかるように常に情報発信していきたいと思っております。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			2		・個人情報保護の重要性を全職員で共有し個人情報の適切な取り扱いと保護に努めております。また、SNS等に公開する際には個人が特定できる箇所はスタンプで隠し公開をしています。公開の際は職員2名以上で間違いがないよう確認しています。

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		3	・マニュアル等に関して教室で閲覧可能ですのでお申し付けください。また、訓練等も安全計画に基づいて適切に行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			3	・定期的に避難訓練、防災訓練を実施しております。日時などの告知につきましては、現在ご利用者様全員が閲覧できるHUGの「活動記録」からご確認いただけるようになっておりますのでご活用ください。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	11			2	・安全計画については契約時にご説明しておりますが、ご利用者様に広く伝わるよう周知の仕方について検討いたします。教室や車両については定期的に安全点検を行い、危険箇所がないよう努めております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思えますか。	12	1			・運動中に怪我が発生した際には支援記録やLINE等の手段を用いてご連絡させていただいております。今後も事故防止に努めて参ります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13				・今後もお子さんが安心して通える教室の実現に努めて参ります。心配なことがありましたらお気軽にご連絡ください。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2		・楽しみにしています。 ・お休みにすると何で？と質問にあい、泣き始めるほど楽しみにしています。 ・帰る時は先生にそっけない挨拶して帰っちゃう息子なのですが、行く時はルンルン気分でお迎え場所に行きます。	・お子様にとってそれほど楽しい場になっていることを嬉しく思います。今後も継続していきます。 ・お子様が楽しみながら通うことがなにより大切と考えます。今後もお子様が楽しみながら確かな体力が身に着くよう支援して参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				・今後ご利用者様にご満足いただける支援を行えるよう日々の研鑽を重ねていきます。今後ともよろしく願いたします。

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス三郷第2教室

公表日 2024年12月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	4		教具の配置等を工夫することにより、より広く安全に活動できるよう努めている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		人員配置基準は満たしているが、より充実した支援を提供するため、配置数にはさらに考慮していきたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		掲示物等は必要最低限に留め、イラストを用いて分かりやすい視覚誘導教材を用いている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎日欠かさずに清掃、アルコール消毒を行い清潔な空間を保っている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		運動スペースから離れた位置に個別の部屋を設け、必要に応じて活用できるよう環境整備をしている。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4		日頃から業務についての問題点は共有している。また、問題点については計画立てて改善を進め、ブラッシュアップしている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		いただいた回答やご意見をもとによりよい支援ができるよう会議を進めている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	第三者による外部評価は行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		FC本部だけでなく、本社から資料や情報の提供がある為、研修体制は整っている。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		毎日、記録を保護者の方へ公開している。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		担当職員が6ヶ月に1回アセスメントを行い、計画書を作成している。計画書作成の際にも会議を行い、常に全職員が確認できるようになっている。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		職員会議や日々のふりかえりで共有し共通理解を図っている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		共有はされているがより効果的な共有方法を模索している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	教室で統一した様式を用いてアセスメントに当たっている。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		担当職員が一人一人の実態に即した支援内容を設定し、公開している。また、作成に当たっては事前に協議している。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	ご利用者様の実態に即して必要な力を養うためのプログラムを相談しながら作成している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		職員会議や研修等で新たな運動を職員間で共有している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		ご利用者様の御状況に合わせて適宜組み合わせ実践している。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		支援前には必ず打ち合わせをして立ち位置等の細かな確認を綿密に行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		支援のふりかえりだけでなく、職員同士の相談や質問に答える時間を設けている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		支援記録については保管方法に十分留意した上で、全員が見れるように環境整備をしている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		担当職員が定期的にモニタリングを行ったうえで個別支援計画の作成を行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4		ご利用者様の御状況に応じて適切に組み合わせサービスを提供できるよう努めている。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		自己選択・自己決定の力に課題のあるご利用者様に対しては意図的、計画的に実践している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		4	現状取り組んでいない為、今後積極的に取り組んでいきたい。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2	連携して支援ができるよう必要に応じて連絡を取っている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		学校の情報については、学校と保護者の方にご協力いただき、必要な情報を得ている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3	現状機会が少ない為、今後積極的に情報共有の機会を設けていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	現在、当該のご利用者さんの通所はないが必要があれば適宜対応していく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	現状機会が少ない為、保護者の方のご意見も参考にしながら増やしていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	現状機会が少ない為、今後積極的に参加していきたい。

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	今後、よりよい支援を行うためにも機会提供の場を増やしていきたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時に書面を用いて説明している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		保護者の方に内容を説明をし、同意を得ている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	保護者の方からのニーズに応じて適宜対応していきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		SNS等も活用して公開している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		ご利用者の個人情報を扱う際には複数名で確認している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	まだ招待するようなイベントはないが、近隣住民やテナントなどには、事業内容を説明し良好な関係を保てるように努めている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		契約時に説明しており、希望があればいつでも閲覧可能になっている。また、定期的に訓練も実践している。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		契約時のフェイスシートに記載をいただいている。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		医師の指示書はないが、保護者様からの情報で全職員に周知徹底している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		ヒヤリハットについては全員が確認できる体制を整えている。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		定期的に虐待防止委員会を開催し、共有している。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		